

或る青年将校の激情

GOLDEN KAMUY TSHISHIMA X KOITO

R18
DOUJIN
Adult only



その愛刀で今すぐ
なますにされても
構わないと思った



自惚れている
訳ではないが



それほど身勝手と言った
自覚があったのだ



月島、いま
何かゆうた？



こはい

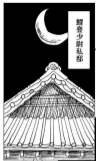


こんな事はもう
終わりにしましょうと
申し上げました

犬にでも噛まれたと思って、
これまでの事はどうか
お忘れ頂きたい



或る青年將校
の激情



蘭堂少尉私邸



灯りを...

ごめんなさい

さあ



灯り消さしてくれ
蘭堂少尉

ふっ、何でしょうか
少尉殿っ

うめこめ





少尉殿ッ



見覚えのある顔だ
所属と氏名を申告しろ



間でも軍曹殿から
手取り足取りでありますか

さすがは薩摩の
お稚児さま





おい聞いたか？ 自慢のやつ
今日付けて帰りに帰ったって

あまりに急だよなあ

もしかしてあれじゃないか？
調整が狂ったから

何だそれ



いや、あいつ随分
少尉殿に駄目
していたから

何か間違でも
起こしたのかと……



これ以上妙な噂を
立てられては
私の持参の勝りになる

貴様との関係も
これまでだ



……とは置われなくても
自分で身を引くべきだろう

そもそもこちらが請うて
始まったような関係だ

しかし



こんな形で人に
知られるとは

……こんな事……



「次に噛まれた？」

貴様にとって
私との関係は
その程度のもの
だったのだな

よく分かった



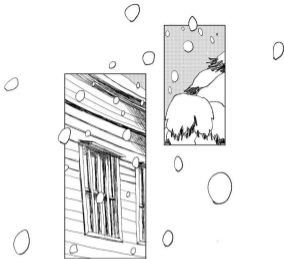
望み通り
終わりにしてやる

金輪際、この家の
敷居をまたぐな
許さんからな



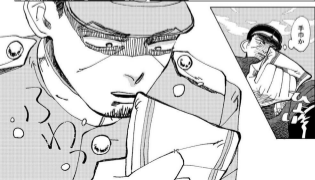
もう下がれ



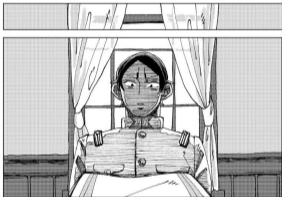








自慢……



？ 違うが……
何故私のだと
思ったんだ

おや、少尉殿のものでは
ありませんでしたか

何だこの
ハンケチは





いえ、少尉殿は
香を焚いておいで
でしたしょう

ああ



香りが！

香り？



香は新しいものにした

白檀か！
もう使つたらんぞ



失礼いたしました
自分の愚慮でありました

落ちていた物ですし
この手巾は捨てておきます

あっおい

月島様ぞ

……















…俺だって

アンの約束を思っ
て離れたんだぞ

愛想が
尽きたか
なんて

このガキッ
こっちがどれ程の
覚悟だったと

人を身体目当て
ふたいに

いやそんな事よりも



言うべき言葉が

あのねえ少尉殿

アタ大きな
勘違いしてますよ



貴方の激情家な
ところも

体格が良い
ところも

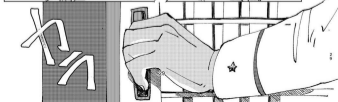
こうやって
人のことを
嵐のように
振り回す
ところも

可愛らしくて俺は好きです



お前だけに
抱かせてやる























あ、サツタ
付け忘れた

あ、サツタ
付け忘れた



こうしていると
石膏の像のようだぞ

とてもあんな嬉しい
若者だとは思えん



師め続けてきた
俺とはまるで違う
人種なのだ

この人から離れよう
ていうのがそもそも
無理だった



まあ、互いにいつ死ぬとも
知れないものだから

少しは貴族手に生きたって
許されるだろう！



GOLDEN KAMUY
UNOFFICIAL FANBOOK #1
20181124 Presented by RICE